

2 取付編

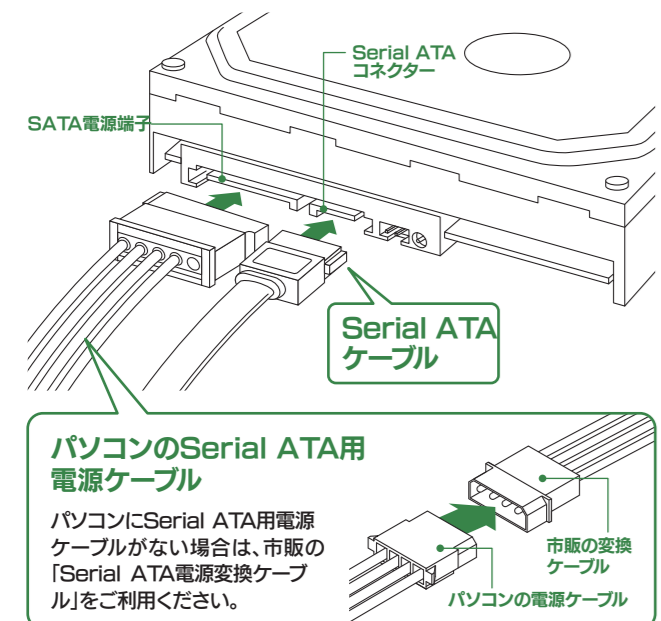
HDI-SAHシリーズ

B-MANU200398-01

注意 本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。取り付ける前に本製品のシリアル番号(S/N)をメモしてください。(別紙【①はじめにお読みください】の【箱の中には】参照)

1 取り付ける

- パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- パソコンのルーフカバー、3.5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、3.5インチベイのカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 各ケーブルを接続します。
 - 電源ケーブル**
パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品のSATA電源端子に接続します。
 - Serial ATAケーブル** ※本製品には添付しておりません。
Serial ATAケーブルでパソコンまたはSerial ATAインターフェイスボードのSerial ATAコネクタと本製品のコネクタに接続します。
- 添付の本体装着用ネジで本製品を固定します。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。



注意

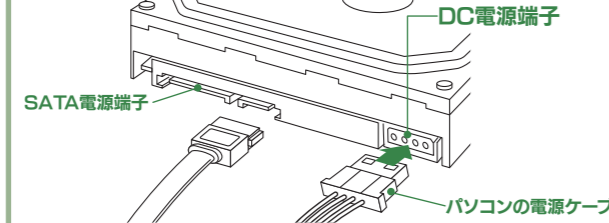
- 機種によってイラストは多少異なります。詳しくはパソコン本体取扱説明書をご覧ください。
- 本製品は動作時、非常に高温になります。風通しの悪いファイルベイ位置や周囲が高湿となるような位置は、さけて取り付けてください。
- 本製品をパソコンの5インチベイでご利用になる場合は、別途、別売品の「5インチベイ(ファイルベイ)用金具」が必要です。詳細については、別紙【①はじめにお読みください】の【別売オプション品について】の箇所を参照してください。

注意

- ケーブルを差し込むときは、ケーブルの向きにご注意ください。逆向きだと差し込めませんが、無理に差し込むと、コネクタを破損する恐れがあります。
- 動作中にケーブルを抜かないでください。また、抜かないようご注意ください。

- パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

背面に【DC電源端子】がある場合は、【DC電源端子】をご利用になることもできます。
本製品の製造年月日によっては、本製品背面に【DC電源端子】がある場合があります。
【DC電源端子】にパソコンの電源ケーブルを接続して電源を供給することもできます。



注意

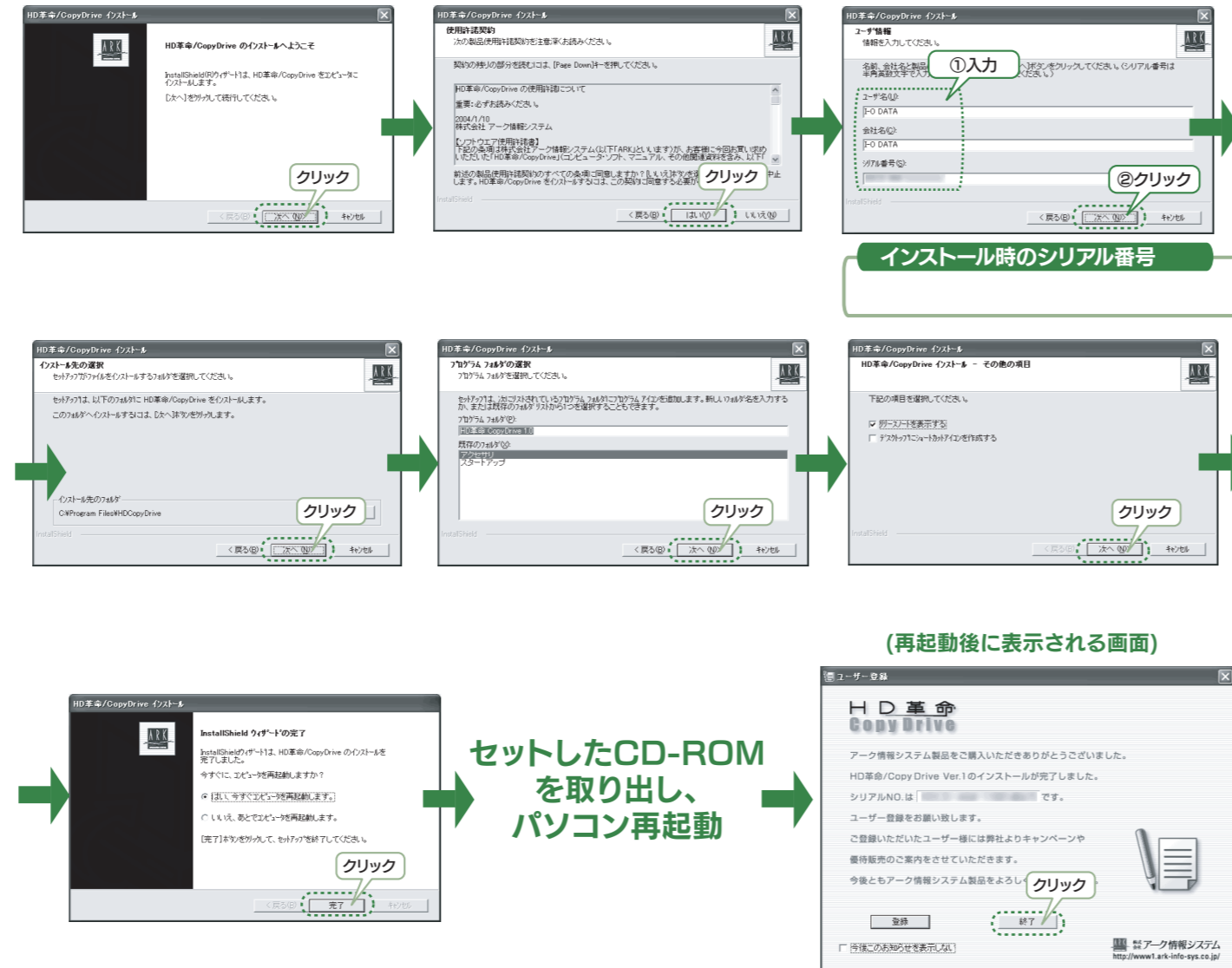
- 【DC電源端子】と【SATA電源端子】は同時に使用しないでください。
万が一同時に接続しようとすると、結果を引き起こす可能性があります。その場合、弊社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

2 インストールする

●添付CD-ROM内の「HD革命/CopyDrive」をインストールします。
「HD革命/CopyDrive」を使って、パソコン内蔵ハードディスクの環境を本製品に移行したり、あるいは、本製品をデータ領域として使用するためのフォーマットを行うことができます。

- パソコンの電源を入れます。
- 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的にサポートソフトメニューが表示されます。
- 「添付ソフトウェア」→「HD革命/CopyDrive 1」ボタンを順にクリックします。

- 後は画面の指示に従ってインストールします。
インストール後、パソコンを再起動します。



注意 コンピュータの管理者 (Administrators) でログオンしてください。
コンピュータの管理者 (Administrators) グループに属するユーザーでログオンする必要があります。

？ こんな時には…
サポートソフトメニューが表示されない場合
[マイコンピュータ] → [HDI_xxx] ※ → [Menu] の順にダブルクリックします。
※xxxにはサポートソフトのバージョンが表示されます。

3 使えるようにする

本製品を使えるようにしましょう。本製品の使い方には以下の方法があります。

方法1 「HD革命/CopyDrive」を使って環境移行する (裏面【CopyDriveを使って環境移行する】参照)
現在使用中の環境 (起動用ドライブのOS環境) を本製品に移行して、本製品を起動ドライブとして使用する手順です。左の【2 インストールする】でインストールした「HD革命/CopyDrive」で行います。

方法2 本製品にOSをインストールする
本製品にOSをインストールして、起動用ハードディスクとして使用することもできます。
注意 OSのインストール方法、および本製品からの起動方法は、お使いの環境によって異なります。そのため弊社では、OSのインストール方法、および本製品からの起動方法についてのサポートはいたしていません。

方法3 データ保存用・作業用 (ワークエリア) として使用する (別紙「補足 フォーマット編」参照)
本製品を起動ドライブとしてではなく、データ保存用としてご利用になる場合の手順です。
本製品をフォーマットする必要があります。
ここでは、フォーマットは、左の【2 インストールする】でインストールした「HD革命/CopyDrive」で行います。
詳細は、別紙【補足 フォーマット編】を参照ください。

●フォーマットについて
フォーマットは一度行えば使用できるようになります。一度フォーマットした本製品を再度フォーマットすると、本製品にコピーしていたデータはすべて消えてしまいます。必要なデータがある場合は、そのデータをMOメディアなどの他の場所に保存してからフォーマットしてください。

●Windows標準の操作で領域作成やフォーマットを行うこともできます
Windows標準の操作で、本製品に領域作成を行ったり、本製品をフォーマットすることもできます。その際は、Windowsの取扱説明書やWindowsのオンラインヘルプの「ディスクの管理」を参照してください。

添付のサポートソフトについて

サポートソフトには、以下のソフトウェアが収録されています。
サポートソフトメニューからインストールできます。
※サポートソフトメニューはサポートソフトCD-ROMをセットすれば自動で表示されます。
メニューが表示されない場合は、CD-ROMの(MENU)アイコンをダブルクリックしてください。
※Windowsに管理者権限でログオンしてからインストールしてください。

ソフトウェア名	特徴	インストール方法/その他
環境移行&バックアップソフト [HD革命/CopyDrive Ver.1]	ハードディスクの内容を丸ごとコピーすることで、ご使用の環境を移行することができるソフトウェアです。	
オートバックアップソフト [EasySaver LE]	手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaverの機能限定版です。 ※Windowsに管理者権限でログオンしてご利用ください。	サポートソフトメニューの「添付ソフトウェア」からインストールできます。 ソフトについては、[各種マニュアル]を参照してください。
完全データ消去ソフト [DiskRefresher LE]	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、データを完全に消去するためのものです。 誤って重要なデータを削除した場合は、データを復旧できませんので、くれぐれもご注意ください。 ※本ソフトは、製品版DiskRefresherの機能限定版です。 ※Windowsに管理者権限でログオンしてご利用ください。	
Acrobat Reader	上記一部のソフトウェア用のマニュアル(PDF)を読むためのソフトウェアです。	サポートソフトメニューからインストールできます。

インストール時のシリアル番号
●HD革命/CopyDrive:

困ったときには

本製品を使っていてトラブルがあったときにご覧ください。(オンラインマニュアルの困ったときには)もあわせてご覧ください。)

- パソコンが起動途中で止まってしまう
原因 本製品が他の機器が正しく接続されていない
パソコンおよびすべての周辺機器の電源を切り、本製品を含むすべての周辺機器の接続(ケーブルなど)を確認してください。
- 本製品のアイコンが表示されない
原因1 更新されていない
[マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。
- 原因2** 正しく領域確保・フォーマットされていない
本紙裏面の手順をご覧ください。
- 原因3** ダイナミックディスクにした本製品を他のパソコン/OSに接続した
ダイナミックディスクのハードディスクは他のパソコン/OSでは正しく認識されません。以下の[ダイナミックディスクの認識方法]の手順を行ってください。

ダイナミックディスクの認識方法

以下の手順は本製品をダイナミックディスクでお使いの場合に、本製品のアイコンが表示されない場合の解決方法です。

- 【ディスクの管理】画面を表示させます。
①[マイコンピュータ]を右クリックし、表示されたメニュー内の【管理】をクリックします。
②一貫に表示される【ディスクの管理】をクリックすれば、【ディスクの管理】画面が表示されます。
- 【異形式】となっているディスクを右クリックし、表示された【形式の異なるディスクのインポート】をクリックします。
- 【OK】をクリックします。
- 【OK】をクリックします。
→ダイナミックディスクの認識が始まります。
- 正常に認識されると画面に【正常】と表示されます。
- 【マイコンピュータ】を開いて、本製品のアイコンが表示されていることをご確認ください。

●ベーシックディスクでお使いになることをおすすめします。
データを他のハードディスクなどにバックアップした後、[パーティションを作り直す場合]を参照してベーシックディスクにフォーマットし直すことをおすすめします。

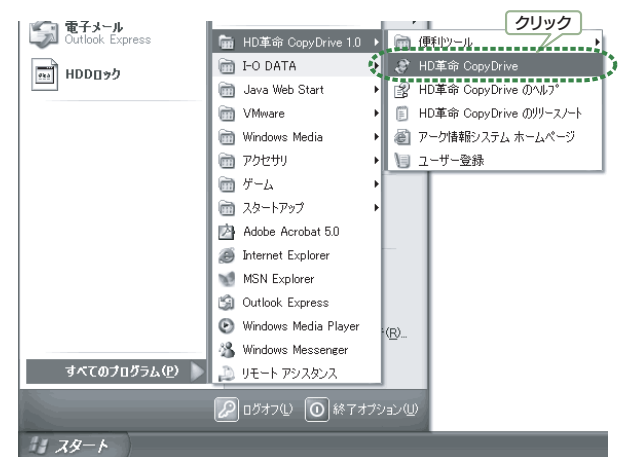
CopyDriveを使って環境移行する

- **本作業手順は作業例です**
必ず「HD革命/CopyDrive」のオンラインマニュアルをご覧ください。作業を行ってください。「HD革命/CopyDrive」のその他の機能についてもオンラインマニュアルをご覧ください。
- **起動ドライブと本製品以外のハードディスクは取り外しておくことをおすすめします。**
誤ってコピーしてしまうとデータが消えてしまいます。できる限り、起動ドライブと本製品以外のハードディスクは取り外してください。
- **ダイナミックディスクを環境移行する場合**
本手順では、ダイナミックディスクを環境移行することはできません。

- **オンラインマニュアルの参照方法**
本製品のサポートソフトCD-ROMを挿入することで表示されるメニューからオンラインマニュアルを参照できます。

- **「HD革命/CopyDrive」についてのお問い合わせ**
別紙①はじめにお読みください。裏面の「HD革命/CopyDrive」に関するお問い合わせをご覧ください。

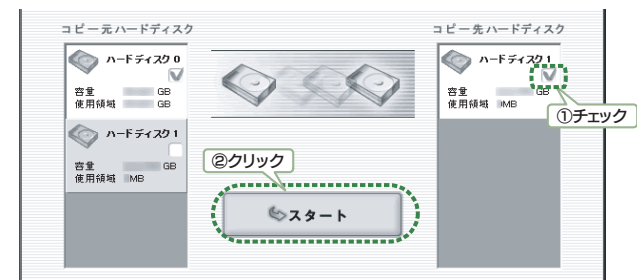
- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
- 2 [スタート]メニューから「HD革命/CopyDrive」を起動します。
[スタート]→[(すべての)プログラム]→「HD革命 CopyDrive 1.0」→「HD革命 CopyDrive」を順にクリックします。



- 3 しばらくすると下記の画面が表示されます。コピー元のハードディスクをチェックします。



- 4 コピー先ドライブ(本製品)をチェック後、[スタート]をクリックします。



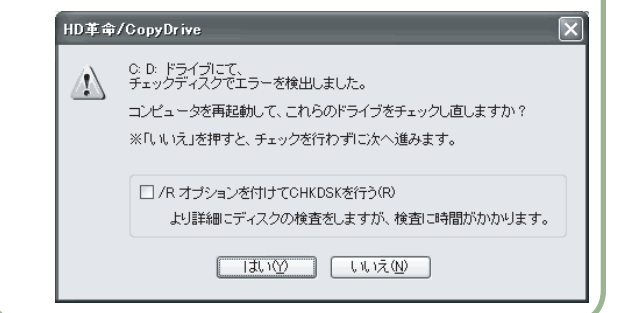
- 5 コピー元とコピー先を確認後、[次へ]をクリックします。



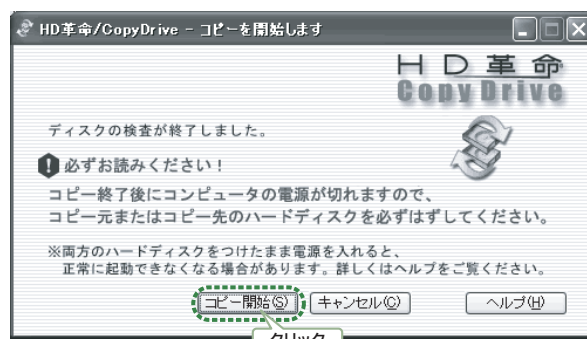
- 6 コピー元ハードディスクのチェック画面が表示されます。[開始]をクリックし、チェックを行います。



- **チェック時にエラーが表示された場合**
コピー元のハードディスクのチェック中に、以下のようなエラーを検出する画面が表示される場合があります。これは、コピー元のハードディスク内にエラーとなる箇所があるためです。画面の指示に従って対処してください。



- 7 コピー開始の画面が表示されます。内容を確認後、[コピー開始]をクリックします。→パソコンが再起動されます。



パソコンが再起動後されます

- 8 パソコン再起動後、コピー画面が表示され、コピーを開始します。
- 9 コピー終了後、自動的にパソコンの電源が切れます。

以上で、起動用ハードディスクの環境を本製品に移行しました。

本製品を起動用にする

- 1 パソコンとすべての周辺機器の電源を切ります。
- 2 パソコンに接続されているすべてのケーブルを取り外します。
- 3 起動用ハードディスクを取り外します。
- 4 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
- 5 以前と同様の状態でWindowsが起動できれば作業は成功です。
- 6 パソコンにカバーを付け、取り外したケーブルを元に戻します。

以上でハードディスクの環境移行作業はすべて終了です。

ただしこの状態では移行前のハードディスクと同じパーティション状態ですので空き容量が残っている場合があります。別紙「補足 フォーマット編」の「ヘルプまたはマニュアルの参照方法」を参照していただき、ドライブの分割と結合からドライブサイズの変更でパーティションサイズの変更を行ってください。

- **取り外した起動用ハードディスクの使い方**
同じ内容が書き込まれたハードディスクを2台同時に取り付けてOSを起動しようと、OSの動作が不安定になるなどの不具合が発生する恐れがあります。そのため、環境移行後のOS起動は本ハードディスクのみを取り付けて行ってください。取り外されたハードディスクは環境移行のバックアップドライブとして大切に保存されることを強くお勧めします。

元のハードディスクをデータドライブとしてご利用頂く場合は上記不具合を防ぐため再度元のドライブのみを取り付け、本製品に添付のDisk RefresherにてOSなどデータを消去した上でご利用ください

なお、複数台のハードディスクを取り付けた状態でOSが起動しない場合は、本製品の接続コネクタを変更するか、パソコン本体の起動優先の設定で本製品の優先順位を上位にしたい必要がある場合があります。起動優先の設定につきましては、パソコン本体側の設定となりますため、パソコンメーカーにお問い合わせください。

オンラインマニュアルについて

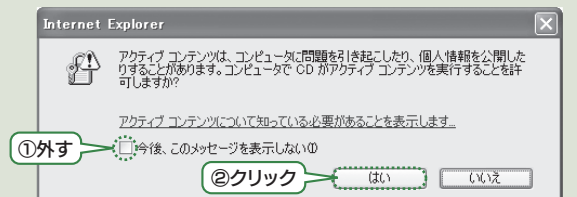
本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付の「サポートソフトCD-ROM」内にあるオンラインマニュアルもご覧ください。

オンラインマニュアル起動方法

- 1 サポートソフトCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
- 2 [各種マニュアル]ボタンをクリックします。
※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ (<http://www.iodata.jp/support/>)にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。
※PDFファイル形式のオンラインマニュアルをご覧になる場合は、Acrobat Readerのインストールが必要。
- 3 表示されたご覧になるオンラインマニュアルボタンをクリックします。

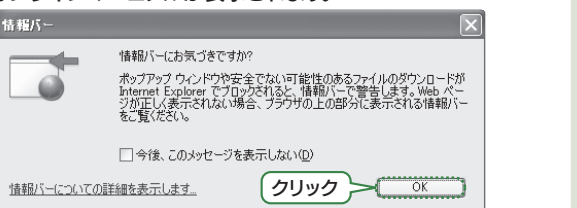
注意 オンラインマニュアルを見る際のご注意

Windows XPにService Pack 2がインストールされた環境では、下のメッセージが表示される場合があります。[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外し、[はい]ボタンをクリックします。⇒オンラインマニュアルが表示されます。

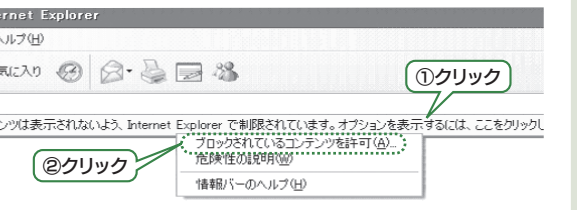


「いいえ」ボタンをクリックした場合

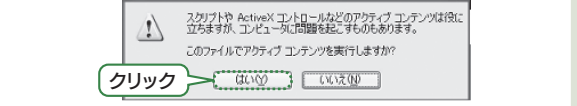
- 1 下の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。⇒オンラインマニュアルが表示されます。



- 2 この場合、一部の機能が正しく動きません。情報バーをクリックし、表示された「ブロックされているコンテンツを許可」をクリックしてください。⇒オンラインマニュアルが正しく動きます。



- 3 下の画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。



困ったときには

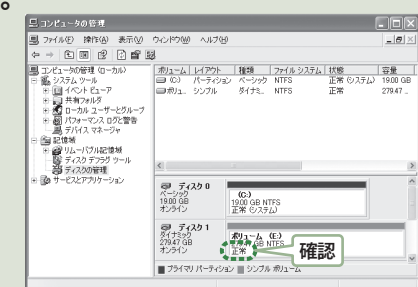
本製品を使っていてトラブルがあったときにご覧ください。(オンラインマニュアルの[困ったときには]もあわせてご覧ください。)

- **パソコンが起動途中で止まってしまう**
原因 本製品が他の機器が正しく接続されていない
パソコンおよびすべての周辺機器の電源を切り、本製品を含むすべての周辺機器の接続(ケーブルなど)を確認してください。
- **本製品のアイコンが表示されない**
原因1 更新されていない
[マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。
原因2 正しく領域確保・フォーマットされていない
別紙[補足 フォーマット編]の手順をご覧ください。
原因3 ダイナミックディスクにした本製品を他のパソコン/OSに接続した
ダイナミックディスクのハードディスクは他のパソコン/OSでは正しく認識されません。以下の【ダイナミックディスクの認識方法】の手順を行ってください。

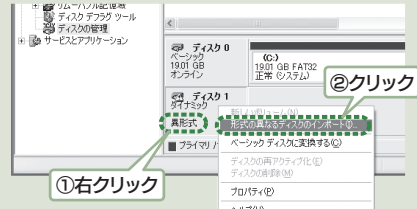
ダイナミックディスクの認識方法

以下の手順は本製品をダイナミックディスクでお使いの場合に、本製品のアイコンが表示されない場合の解決方法です。

- 1 [ディスクの管理]画面を表示させます。
①[マイコンピュータ]を右クリックし、表示されたメニュー内の[管理]をクリックします。
②一覧に表示される[ディスクの管理]をクリックすれば、[ディスクの管理]画面が表示されます。



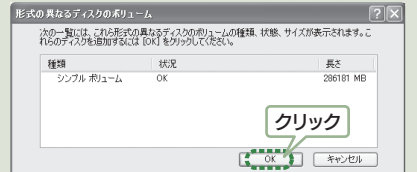
- 2 [異形式]となっているディスクを右クリックし、表示された[形式の異なるディスクのインポート]をクリックします。



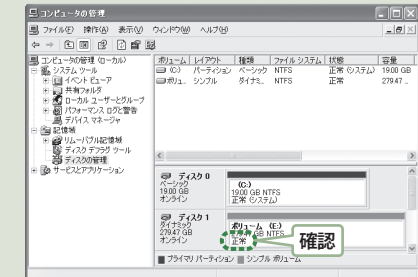
- 3 [OK]をクリックします。



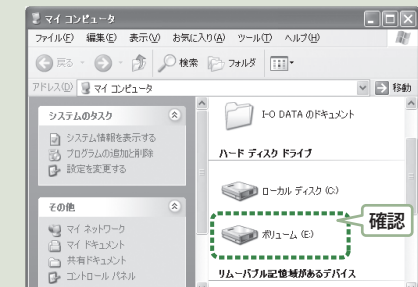
- 4 [OK]をクリックします。
→ダイナミックディスクの認識が始まります。



- 5 正常に認識されると画面に[正常]と表示されます。



- 6 [マイコンピュータ]を開いて、本製品のアイコンが表示されていることをご確認ください。



ベーシックディスクでお使いになることをおすすめします。
データを他のハードディスクなどにバックアップした後、[パーティションを作り直す場合]を参照してベーシックディスクにフォーマット直すことをおすすめします。